

日付	11/24 (火)	人数	17人			
参加者	佐用町商工会					
主な意見						
(産業や人の集積を促す資源の創出)						
<ul style="list-style-type: none"> ・県立大学を中心とした佐用町のPRをしていきたい。思い切ったPRが必要。 ・商店街の加盟店が減っていることが、ボディーブローのように経済にダメージを与えている。 ・佐用駅前にコワーキングスペースがあるが、バイタリティがある人が少ない。 ・社会保障やインフラの維持が佐用町では厳しくなってきている。多自然地域でも自活ができるような仕組みが必要。 						
(新しい暮らし方・働き方の可能性)						
<ul style="list-style-type: none"> ・リモートワークで仕事ができる自信がついた。 ・どんな仕事(働き方)があるかを教えるキャリア教育が必要。 						
(若い人が魅力を感じるまちづくり)						
<ul style="list-style-type: none"> ・出ていく人の若年化が進んでいる(小学、中学で出てしまう)。 ・消滅しそうな小規模集落が増えており、残った人の労力が大変になっている。 ・オンライン診察と薬のドローン配達を佐用町でもしてほしい。 ・産婦人科がない。 						